



2021年12月24日

各位

会社名 川崎近海汽船株式会社
 (コード番号 9179 東証第2部)
 代表者名 代表取締役社長 久下 豊
 問合せ先 経営企画部長 野底 康弘
 (TEL:050-3821-1447)

2022年3月期 業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年10月29日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想及び期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期 通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	42,000	1,400	1,350	950	323.63
今回発表予想 (B)	42,500	2,350	2,300	1,630	555.28
増減額 (B-A)	500	950	950	680	-
増減率 (%)	1.2%	67.9%	70.4%	71.6%	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期通期)	37,059	404	187	△ 112	△ 38.47

(2) 修正の理由

通期連結業績予想につきまして、最新の燃料油価格想定や足元の荷動き想定に基づき見直しを行いました。近海部門では、好調な市況は継続しており、運賃収入や貸船料収入が増加し、売上原価が想定を下回ったことから、収支は前回発表予想を上回る見通しとなります。内航部門では、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として一定程度継続しているものの荷動きは堅調に推移しており、さらに、本日発表いたしました2022年2月1日での宮古(八戸)／室蘭航路の休止による効果もあり、収支は前回発表予想を上回る見通しとなります。OSV部門は、前回発表予想並みの見通しとなります。以上から、売上高、営業利益、経常利益および親会社に帰属する四半期純利益につきまして、前回発表予想を上回るものと予想し、上記のとおり修正いたしました。

なお、修正にあたり前提条件は次のとおりであり、前回公表から変更ございません。

「第3四半期以降」為替レート：1ドル＝110円（前回公表時110円）

燃料油価格：75,000円/KL（前回公表時75,000円/KL）

（注）上記の業績予想は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

2. 2022年3月期 配当予定の修正について

（1）2022年3月期 配当

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021.10.29公表)	円 銭	円 銭 50.00	円 銭 100.00
今回修正予想		100.00	150.00
当期実績	50.00		
2021年3月期実績	50.00	50.00	100.00

（2）修正の理由

前頁の2022年3月期連結業績予想を踏まえ、当社財務状況などと株主の皆様への利益還元を総合的に勘案した結果、1株当たり配当予想を上記の通り修正いたします。

以上